

ツルバダ配合錠

【この薬は？】

販売名	ツルバダ配合錠 Truvada Combination Tablets
一般名	エムトリシタビン／テノホビル ジソプロキシシルフマル酸塩 Emtricitabine/Tenofovir Disoproxil Fumarate
含有量 (1錠中)	エムトリシタビン200mg／ テノホビル ジソプロキシシルフマル酸塩300mg (テノホビル ジソプロキシシルとして245mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。
さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器総合機構ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗ウイルス剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の逆転写酵素を阻害してウイルスの増殖をおさえます。
- ・次の病気の人に処方されます。

HIV-1感染症

- ・この薬は、他の抗HIV剤と併用されます。
- ・この薬を、自己判断で使用を中止したり、量を加減したりすると、病気が悪化したり効きにくくなるおそれがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- B型慢性肝炎にかかっている人では、この薬の使用を中止するとB型慢性肝炎が悪化することがあります。特に進行したB型慢性肝炎の場合は、症状が重くなることがあります。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にツルバダ配合錠に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・腎臓に障害のある人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。特に腎臓に障害のある人においては慎重に飲む量が決められます。

通常、成人は1日1回1錠を飲みます。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬は、患者さんやそれに代わる適切な人が次の点について十分に理解できるまで説明を受け、同意してから使用が開始されます。
 - ・この薬はH I V感染症を根本的に治すものではありません。この薬を飲んでいても、病気が進行する可能性がありますので、身体状況の変化は全て医師に報告してください。
 - ・この薬を長く飲んだ場合の影響についてはわかっていません。
 - ・この薬が、性的接触や血液を通じた他者へのH I V感染の危険性を低下させるかどうかについては証明されていません。
- ・重篤な乳酸アシドーシス（深く大きい呼吸）および脂肪沈着による重い肝腫大（羽ばたくような手のふるえ、吐き気、右上腹部の痛みや圧痛、皮膚が黄色くなる）が女性に多く報告されています。これらの副作用を思わせる症状があらわれたら、ただちに受診してください。
- ・この薬を含めて、H I V感染症の薬を飲み始めた後、免疫力が回復し、日和見感染などに対する炎症反応（発熱、下痢など）があらわれたり悪化したりすることがあります。

- ・この薬はエムトリシタビンとテノホビルの配合剤のため、エムトリシタビン製剤、テノホビル製剤、ラミブジン製剤（エムトリシタビン製剤に類似）と併用されません。
- ・この薬を含めて、H I V感染症の薬によって体の脂肪の分布が変化し、顔や手足がやせたり、おなかのまわりが大きくなったりすることがあります。
- ・この薬の成分の一つであるエムトリシタビンを飲んだ後で、皮膚が変色（主に手のひらに発現し、小さなしみやほくろのような変色）したとの報告があります。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を中止してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
腎不全 じんふぜん	むくみ、貧血、全身のけいれん、頭痛、のどが渇く、吐き気、食欲不振、尿量が減る、無尿、血圧上昇
重度の腎機能障害 じゅうどのじんきのうしょうがい	発熱、頭痛、顔のむくみ、眼がはれぼったい、口の渇き、食欲不振、手足のむくみ、尿量が減る
膵炎 すいえん	嘔吐、吐き気、胃・おなかの激しい痛み、背中痛み
乳酸アシドーシス にゅうさんアシドーシス	意識の低下、考えがまとまらない、嘔吐、吐き気、深く大きい呼吸、羽ばたくような手のふるえ、判断力の低下

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発熱、むくみ、貧血、全身のけいれん
頭部	意識の低下、頭痛、考えがまとまらない
顔面	顔のむくみ
眼	眼がはれぼったい
口や喉	のどが渇く、口の渇き、嘔吐、吐き気
胸部	吐き気、深く大きい呼吸
腹部	胃・おなかの激しい痛み、食欲不振、吐き気
背中	背中痛み
手・足	羽ばたくような手のふるえ、手足のむくみ
皮膚	むくみ
尿	尿量が減る、無尿

部位	自覚症状
その他	判断力の低下、血圧上昇

【この薬の形は？】

形状		長い楕円形の錠剤		
				
直径	長径	19.2 mm		
	短径	8.7 mm		
厚さ		7.1 mm		
重さ		1030 mg		
色		青色（フィルムコート）		
識別コード		G I L E A D - 7 0 1		

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	エムトリシタビン／テノホビル ジソプロキシシルフマル酸塩
添加物	クロスカルメロースNa、乳糖、ステアリン酸Mg、セルロース、部分アルファー化デンプン、青色2号、ヒプロメロース、酸化チタン、トリアセチン

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：日本たばこ産業株式会社 医薬事業部
医薬情報部

電話：03-6635-3579

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、その他休業日を除く）

販売会社： 鳥居薬品株式会社 (<http://www.torii.co.jp>)
お客様相談室
電話： 0 1 2 0 - 3 1 6 - 8 3 4
受付時間： 9時～17時30分
(土、日、祝日、その他休業日を除く)